

第三者評価結果入力シート (乳児院)

種別	乳児院
----	-----

①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

②施設名等

名称	済生会川口乳児院
施設長氏名	加藤富美雄
定員	30名
所在地(都道府県)	埼玉県

③理念・基本方針

(1) 理念	済生会の社会的役割を理解し、心身共に健やかに成長できるよう保育看護を提供し児童と保護者を支援します。
(2) 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠に基づいた適切な養育の提供。 ・児童の権利を尊重し健康と安全性を高める。 ・親子の絆を大切に家族との信頼関係を築き連携を図り家庭復帰を支援する。 ・病気や障害を持つ児童は、必要な医療を受けながら健康に育つよう援助する。

④施設の特徴的な取組

済生会川口乳児院は病院併設型乳児院として重症な病虚弱児児童や身体障害児童を積極的に受入を行なっていく。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間(ア) 契約日(開始日)	2020/2/1	
評価実施期間(イ) 評価結果確定日	2020/9/17	
前回の受審時期(評価結果確定年度)	平成29年度	

⑥総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>①多角的な意見集約と職員の連携により子ども本来の姿を考察した養育がなされています 「毎月」・「クラスごとに」・「全児童を対象に」ケース会議が開催されており、子どもの状況・発達・発育・課題の検討と医師・心理士等の専門職の所見をあわせてそれぞれの目標および支援計画が立案されています。担当職員以外との様子など多様な角度から意見を集約し、子どもと一対一で接する機会をなるべく多く持つことによる乳児本来の姿を把握した養育支援が実践されています。</p> <p>②高度に安全を確保した養育支援のため体制と仕組みが構築されています 病院併設型乳児院として重症な病虚弱児童や身体障がい児童の受け入れとその養育支援がなされています。24時間、365日病院への受診可能な体制および看護師・保育士が連携した支援により地域の医療と福祉に対して多大な貢献がなされています。細かなレベルごとに分析されたインシデントレポート、複数のチェックと看護師による服薬管理、薬効副作用等の職員の把握、事故防止を考慮したハードの工夫、安全かつ快適な睡眠への取り組みなど仕組みと体制の整備がなされています。</p> <p>③ソーシャルインクルージョンの推進に取り組んでいます 法人が推進する「ソーシャルインクルージョン」の基、里親支援等の貢献がなされています。茶話会の開催、家庭や施設への訪問をはじめ、里親支援専門相談員を中心に地域の里親開拓・広報・マッチング会議への出席・関係機関との連携・里親支援専門相談員の連絡会開催等積極的な取り組みがなされています。また本評価に付随して里親へのアンケートを実施しており、多数の感謝の声が寄せられています。</p> <p>◇改善を求められる点 これからの社会的養護関係施設に求められる「高機能化・多機能化」については病院併設の乳児院として多くの期待が寄せられており、本評価を通じて下記の課題が抽出されています。中長期的視野を持った目標もあげられており、継続的検討と取り組みの双方が期待されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高年齢児の玩具を自由に出し入れできる環境の実施と考察 ●退所後1年以内の訪問等定時アフターケアの実施 ●作成中の災害時事業継続計画の完成 ●子どもたちが興味を持つ食育活動の展開 ●建て替え計画に付随した記録の電子化 ●人事考課による評価と処遇の連動 ●病児保育実施等による地域貢献活動
--

⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

コロナ禍によりリモートでの受審となりました。
全体的な評価に大きな変化はないようでしたが、職員と子どもたちの係わる生活場面では食育などを含め様々な体験ができるよう創意工夫をしながら取り組むようになっていきます。支援部門でも保護者、里親ともに信頼関係を築きあげおり維持継続に努めます。
当院の大きな課題として立替計画実行できるよう関係機関に働きかけを継続していきます。

⑨第三者評価結果（別紙）

第三者評価結果 (乳児院)

共通評価基準 (45項目) I 養育・支援の基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	第三者 評価結果
① 1 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
パンフレット・ホームページには、乳児院設立の目的、理念、基本方針、目標、保育の特徴を掲載し、地域・保護者・関係者に向けて発信している。これからの社会的養護関係施設に求められる「高機能化・多機能化」については病院併設の乳児院として期待が寄せられており、職員は高い目標と崇高な理念の実現に尽力している。	

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者 評価結果
① 2 施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
県内乳児施設協議会および関係諸団体、法人運営の乳児院等々の会合・研修への参加を通してとりまく環境の把握に努めている。特に今冬からの新型コロナウイルスへの対応・対策については各所からの意見を聞き、また意見を答申し、適切な対応と子どもたちの安全確保にあっている。	
② 3 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
事業運営上の課題として、①人材確保、②人材育成、③老朽化による建て替え計画の実現、④入所率の維持をあげている。事業計画等に目標を定め、施設内、法人と検討しながら課題の解決に向け進められている。	

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	第三者 評価結果
① 4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
法人により5か年の中期計画が策定されており、法人ホームページにて掲載がなされている。2018年度から2022年度までの計画策定がなされており、理念の実践・運営基盤の整備等について具体的施策が記載されている。	
② 5 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
経営目標、重点的取り組み事項が記された院独自の年度事業計画が策定されている。また法人により細部にわたる目標がシートに定められ、達成状況について確認・検証しながら運営がなされている。	

(2) 事業計画が適切に策定されている。		
①	6 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
【判断した理由・特記事項等】		
管理職・役職者等が集まり、月に1回、運営会議が開催されている。人事をはじめとする運営に関する全般が検討されており、事業計画の策定・進捗がなされている。また決定事項については、職員会議にて報告・通達がなされている。		
②	7 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
【判断した理由・特記事項等】		
運動会・クリスマス会といった院内行事について通知するなど保護者の状況・状態にあわせて周知しており、支援内容の説明、ホームページによる院内活動の発信を通して理解が深まるよう努めている。また新型コロナウイルスへの対応が必要な中においてもリモートを活用して里親を支援するなど柔軟な対応を図っている。		

4 養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		第三者 評価結果
①	8 養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
【判断した理由・特記事項等】		
チェックリストによる自身の保育に対する振り返り・職員面談の実施・日々の指導を通して養育支援の向上に向けた取り組みがなされている。個別計画に沿った支援により子ども・保護者に寄り添う養育支援に取り組んでいる。		
②	9 評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
【判断した理由・特記事項等】		
運営会議により院全体の課題の抽出と具体的解決方法が検討されており、現場からの情報・意見を集約し、運営への反映に努めている。またクラスごとに定期で会議が開催されており、ケース・子ども一人ひとりの領域に対して情報の共有により支援の検証にあたっている。		

II 施設の運営管理

1 施設長の責任とリーダーシップ

(1) 施設長の責任が明確にされている。		第三者 評価結果
①	10 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 組織図・職務分掌が定められており、施設長をはじめとする管理職の役割が明示されている。子ども・職員の動向は無論院全体にアンテナをはり、「話し合いによる職員意見の反映」と「指示命令系統を明確化」の両立を図ったガバナンスにより組織の安定と改善に努めている。		
②	11 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 コンプライアンスを重視した運営に努めており、一つひとつの養育支援が「当たり前として・おざなりにならない」よう取り組んでいる。院内勉強会・他施設との情報共有を通して適切な運営となるよう努めている。		
(2) 施設長のリーダーシップが発揮されている。		
①	12 養育・支援の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a
【判断した理由・特記事項等】 院内勉強会を中心に個々の職員が養育支援力を向上させるよう積極的な取り組みがなされている。保育士、栄養士、看護師、心理士等専門職が連携を図り、院全体の支援力を向上させるべく仕組みが構築されている。		
②	13 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a
【判断した理由・特記事項等】 子どもたちの養育環境に影響が出ない範囲で節約や省力化に努めており、様々な購入品についても価格の検討に注力している。記録の電子化についても法人内他事業所との連携を図りながら進める意向をもっている。		

2 福祉人材の確保・育成

(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		第三者 評価結果
①	14 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a
【判断した理由・特記事項等】 公的機関やウェブ媒体の活用により人材確保に注力しており、求職者の情報収集の状況にあわせた募集に取り組んでいる。緊急的な退職・休業にも迅速に対応し、安定した運営基盤の維持にあたっている。		
②	15 総合的な人事管理が行われている。	a
【判断した理由・特記事項等】 就業規則、給与規程等の諸規程が整備されており、職務分掌による規定を含め労務管理体制の整備がなされている。人事考課と処遇のトータルな制度づくりについては今後の課題として位置づけている。		
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
①	16 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a
【判断した理由・特記事項等】 時間外労働については集計表において管理しており、業務の効率化により超過勤務の削減に取り組んでいる。公休数の維持、シフトの考慮など働きやすい職場環境の形成により永年の勤務となるよう就業環境の改善を図っている。		

(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
①	17 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 職員面談を年に複数回行うなど職員の意向把握に対しては注力がなされている。職員が各階層でぶつかる壁を突破できるよう支援し、キャリア形成をサポートしている。		
②	18 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a
【判断した理由・特記事項等】 階層別に定められた内部研修、関係団体による外部研修、事業所内勉強会により職員の自己啓発と専門性の向上を図っている。研修参加後には復命書を提出し、知識の水平展開ができるよう努めている。		
③	19 職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。	a
【判断した理由・特記事項等】 職員一人ひとりの研修受講歴簿が策定されており、階層・専門ごとに必要な研修に参加できるよう配慮されている。重症心身障害をテーマにした研修については更に参加に注力する意向をもっている。		
(4) 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
①	20 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a
【判断した理由・特記事項等】 実習生受け入れ・オリエンテーション実施のためのマニュアルを改定し、受け入れ体制の整備にあたっている。年間約100名の受け入れがなされており、次代を担う人材の育成に貢献している。		

3 運営の透明性の確保

(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		第三者 評価結果
①	21 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a
【判断した理由・特記事項等】 法人ホームページには情報公開ページが設定されており、現況報告書、資金収支計算書、事業報告等の各種書面が誰にでも見られるよう公表されている。また施設のホームページにおいても行事や活動の様子が随時更新され、発信がなされている。		
②	22 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
【判断した理由・特記事項等】 法人により経理規程をはじめとする諸規程の設置、内部監査の実施等がなされており、適切な経理実施に取り組んでいる。また法人内各施設と情報共有し、コンプライアンスと子どもの養育支援環境の向上に努めている。		

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者 評価結果
①	23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 地域との防災協定締結など施設の特性を考慮し、できうる活動に取り組んでいる。法人が推進する「ソーシャルインクルージョン」(社会的に弱い立場にある人など、すべての人々を地域の一員として受け入れ、共に支え合って生きていく活動)の基、里親支援等の貢献がなされている。		
②	24 ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a
【判断した理由・特記事項等】 ボランティア受け入れマニュアルを整備し、担当者を中心に愛着形成、洗濯、玩具の整備などの温かな協力を得ている。新規内定職員が「抱っこボランティア」に参加するなど就業前に業務や施設を理解してもらえるよう取り組んでいる。		
(2) 関係機関との連携が確保されている。		
①	25 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a
【判断した理由・特記事項等】 公共施設などに出向き、社会資源を子どもたちの成長に活用できるよう努めている。県内乳児院など関係機関を通じて情報を収集し、子どもたちの養育支援に役立てるよう取り組んでいる。		
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
①	26 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	b
【判断した理由・特記事項等】 県内乳児院との相互防災協定の締結、里親支援などを通じて地域の福祉に資する活動がなされている。法人ともに「ソーシャルインクルージョン」の推進に取り組んでいる。		
②	27 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b
【判断した理由・特記事項等】 子育て短期支援事業など公益的業務の受託がなされている。特に病院との速やかな連携が可能であり、「本施設の特性を活かした・地域の福祉ニーズに応える」活動となっている。		

Ⅲ 適切な養育・支援の実施

1 子ども本位の養育・支援

(1) 子どもを尊重する姿勢が明示されている。		第三者 評価結果
①	28 子どもを尊重した養育・支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 全国乳児福祉協議会の指針を配布し、勉強会・各種会議での養育支援方法の確認において周知・徹底している。また指針内のチェックリストを活用し、職員自身の養育支援の振り返りと管理職からの指導にあたっている。職員の気になる行動や言動に対しては時間をおかず、丁寧かつ理解しやすいようかみ砕いての指導に努めている。		
②	29 子どものプライバシー保護に配慮した養育・支援が行われている。	a
【判断した理由・特記事項等】 プライバシー・権利擁護と安全とのバランスについては検討と配慮をもって支援に取り組んでいる。入浴・排せつ・更衣など具体的支援についてマニュアルに定め、標準化をもって配慮と実践にあたっている。		
(2) 養育・支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
①	30 保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。	a
【判断した理由・特記事項等】 入所時には入所案内、苦情申出窓口の配付と説明、各種承諾書の提出を通して説明にあたっている。入所のしおりは日課表や職員構成等、入所後の養育支援内容がわかりやすく記載されており、特に昨今ではインターネットツールの使用について留意に注力している。		
②	31 養育・支援の開始・過程において保護者等にわかりやすく説明している。	a
【判断した理由・特記事項等】 子どもの様子については、良い面だけを報告するのではなく、実態を理解してもらえるよう繰り返し説明に努めている。保護者や子どもの背景について児童相談所等関係機関と連携し、ともに理解を進めていき、今冬からの新型コロナウイルスにおける面会方法等についても説明にあたっている。		
③	32 養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 施設への移動、家庭引き取り、里親委託のそれぞれに対して移行後も支援にあたっている。茶話会の開催、家庭や施設への訪問など退所後の生活への配慮がなされている。児童相談所等関係機関と連携し、子どもたちの状況等を考え、最善の選択を目指し取り組んでいる。		
(3) 子どもの満足の向上に努めている。		
①	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 ケース会議では子どもたちに対してアセスメント・目標・評価を実施し、子どもの様子や保護者の意向を検討している。また心理職も参加し、所見の提示やアドバイスをし、子どもたちの全容を把握するよう努めている。担当職員以外との様子など多様な角度からの意見を集約し、子どもたちの本来の姿を考察し、意思を反映した生活となるよう取り組んでいる。		

(4) 保護者等が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
①	34 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
【判断した理由・特記事項等】 入所時には苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員が記載された申出窓口設置についての書面を配布している。また外部の窓口についても連絡先を記載するなど、複数の相談先を提示している。		
②	35 保護者等が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a
【判断した理由・特記事項等】 施設の玄関には意見箱を設置し、いつでも意見を述べられるよう配慮している。また保護者だけでなく、里親等からの相談に応ずるなど細やかな対応に努めている。		
③	36 保護者等からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
【判断した理由・特記事項等】 面会・外出等保護者からの要望や意見に対しては、課題を一緒に考えながら解決方法を模索している。本評価に伴う保護者へのアンケートにおいても院の丁寧な対応について感謝の声が多数寄せられている。		
(5) 安心・安全な養育・支援の実施のための組織的な取組が行われている。		
①	37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
【判断した理由・特記事項等】 緊急時、災害等のリスクマネジメントについては規程が整備されており、事故・ヒヤリハット案件については都度、問題発生報告書にて記録・保管・報告されている。インシデントについてはレベルごとに分析され、病院への報告とともに院内での情報共有をもって事故防止につながられている。		
②	38 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 感染症対応マニュアルが設定されており、各症例に対しても対応と留意事項を定めている。手指消毒をはじめとするスタンダードプリコーションの実施やカーテン隔離等により子どもたちの安全と衛生を確保するよう取り組んでいる。今冬からの新型コロナウイルスへの対応については法人内の乳児院と連携・協議し対応を進めている。		
③	39 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 毎月の避難訓練を含む消防計画が策定・提出されており、夜間の火災・地震についても想定し、職員の対応確認を行っている。台風等による河川氾濫時の水害対策を盛り込んだBCP（事業継続計画）については作成を進めている。		

2 養育・支援の質の確保

(1) 養育・支援の標準的な実施方法が確立している。		第三者 評価結果	
①	40 養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が実施されている。	a	
【判断した理由・特記事項等】			
リスクマネジメントをはじめとする各種マニュアルと就業規則等各種規程が完備されている。新入職員への指導は職員育成マニュアルを整備し、チェックをもって指導と確認がなされている。			
②		41 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a
【判断した理由・特記事項等】			
マニュアルについては、業務での気づきの都度、修正および追加を記入しておき、まとめて改訂している。実習生の受け入れマニュアルの編纂などが新たになされており、養育支援・医療・家庭支援等各専門別のマニュアルについても整備されている。			
(2) 適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。			
①	42 アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。	a	
【判断した理由・特記事項等】			
「毎月」・「クラスごとに」・「全児童を対象に」ケース会議が開催されており、子どもの状況・発達・発育・課題について検討がなされている。医師の意見、心理士の所見とあわせて子どもたちそれぞれの目標および支援計画が立案されている。			
②		43 定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】			
子どもたち一人ひとりに対してケース会議が開催されており、目標に対する評価および考察がなされている。担当職員以外からの見方を参考にするなど本書式に多様に考察する本施設の特長が現れている。			
(3) 養育・支援の実施の記録が適切に行われている。			
①	44 子どもに関する養育・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	
【判断した理由・特記事項等】			
子どもたちの生活および健康については、保育日誌、疾病記録等に収められている。経験の浅い職員に対しては先輩職員がフォローしながら適切かつ正確な記録ができるよう指導にあたっている。これまでの申し送りツールに加え、連絡ノートを新設し、伝達の漏れをなくす工夫がなされている。			
②		45 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a
【判断した理由・特記事項等】			
保育日誌をはじめとする子どもたちの記録は施錠できるキャビネットにて保管されており、個人情報を含む各種記録は室外への持ち出し禁止を徹底している。書類のデータ化が進んでおり、法人内他施設と協働しながらネットワーク化や電子化をし、更なる業務効率の向上を目指している。			

内容評価基準 (23項目)

A-1 子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援

(1) 子どもの権利擁護	第三者 評価結果
① A1 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
チェックリストを活用した振り返り、研修、会議等での分析を通して適切な支援の検証にあたっている。子どもと一対一で接する機会をなるべく多く持つ取り組みは、愛着形成の観点からだけでなく、意思の表明をしづらい・選択をすることができない乳児の本来の姿を把握することをねらいとして注力がなされている。	
(2) 被措置児童等虐待の防止等	
① A2 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a
【判断した理由・特記事項等】	
養育指針の振り返りをしており、「不適切なかかわり」は「あってはならないこと」として指導の徹底に取り組んでいる。勉強会の実施、管理職による日々の様子観察等々、防止と早期発見のための体制整備がなされている。	

A-2 養育・支援の質の確保

(1) 養育・支援の基本	第三者 評価結果
① A3 子どものころによりそいながら、子どもとの愛着関係を育んでいる。	a
【判断した理由・特記事項等】	
子どもと職員の一対一の関係性を重視しており、子どもとの愛着関係が育めるよう担当者やクラスの配置に対しても配慮するよう取り組んでいる。子どもたちのそれぞれの状況に対して適した保育の実施にあたっている。	
② A4 子どもの生活体験に配慮し、豊かな生活を保障している。	a
【判断した理由・特記事項等】	
家庭的雰囲気と安全が保障された環境提供のバランスを保ちながら子どもたち一人ひとりに沿った保育の実践に努めている。音楽等の情操、散歩や外遊び、買い物等子どもたちが体験を通して健やかに育める環境を構築している。	
③ A5 子どもの発達を支援する環境を整えている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
健診の実施、ケース検討を通して子どもの発達・発育に対して把握と職員間の情報共有がなされている。発達の違いを理解・尊重し、子どもたちそれぞれにあった支援となるよう努めている。	
(2) 食生活	
① A6 乳幼児に対して適切な授乳を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
基本事項を遵守した授乳の実施に努めており、ボランティアの方々にも見本を見せながら適切な授乳となるよう指導にあたっている。子どもたち一人ひとりの生活リズムや適した方法を職員が模索し、共有しながら進めている。	
② A7 離乳食を進めるに際して十分な配慮を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】	
栄養士と連携し、アレルギーへの対処を含めて適切な離乳食の提供となるよう取り組んでいる。アレルギーに対しては単に除去をするのではなく、医師と相談しながら成長にあわせ徐々に解除に向かえるよう取り組んでいる。	

<p>③ A8 食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 食事の場面には管理職や栄養士も入るなど楽しい雰囲気となるよう努めている。偏食についても無理強いすることなく励ましながら改善にあたっている。畑を耕しその場で食べる・子どもたちが親しみ・憧れを抱く献立の実施など食育に関するアイデアが温められている。</p>	
<p>④ A9 栄養管理に十分な注意を払っている。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 栄養士、調理師が子どもたちの食事の場面に顔を出したり、クラス会議に参加したりと子どもたちの状況を確認しながら献立の作成にあたっている。アレルギーへの対応、ペースト食の提供等医療的ケアの必要な子どもたちに対しても適切な食事となるよう取り組んでいる。</p>	
<p>(3) 日常生活等の支援</p>	
<p>① A10 気候や場面、発達に応じた清潔な衣類を用意し、適切な衣類管理を行っている。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 子どもたちの衣服については、購入場所や時期について工夫と注力がなされており、季節にあった準備と費用の削減にあたっている。またヘアカットについては入所時に保護者の希望を聴取し実施がなされている。</p>	
<p>② A11 乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう取り組んでいる。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 センサーの使用、睡眠の定時チェックなど安全かつ適切な睡眠となるよう取り組んでいる。顔の向き、水分の補給などが細かに記録・保存されている。手を添えて呼吸を確認するなど基本事項の遵守、接触冷感マットによる夏季対策など子どもの安全・快適な睡眠のための取り組みに注力がなされている。</p>	
<p>③ A12 快適な入浴・沐浴ができるようにしている。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 家庭的な入浴となるよう一対一での入浴支援がなされている。入浴・沐浴は無論夏季のプール活動時も含めて事故がないよう徹底した安全対策に取り組んでいる。職員の身長にあわせて入浴方法を検討するなどの対応も図られている。</p>	
<p>④ A13 乳幼児が排泄への意識を持てるように工夫している。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 トイレトレーニングマニュアルが設定されており、子どもの発達・発育を鑑み、子どもが発するサインを逃さないよう・子どもの興味を促しながらトイレトレーニングがなされている。</p>	
<p>⑤ A14 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。</p>	<p>a</p>
<p>【判断した理由・特記事項等】 子どもたちがすぐに出て走り回れる庭があり、楽しく遊ぶことができる環境を有している。年齢の高い子どもに対しては玩具を自由に出し入れできるためのツール導入を検討・試用しており、一般家庭に近づける・選択をできる環境の構築を目指している。</p>	

(4) 健康	
① A15 一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。	a
【判断した理由・特記事項等】 日報、受診記録、疾病記録には、子どもたち一人ひとりの健康状態や受診状況が細かく記載されている。併設の医師による毎週の検診がなされており、電子カルテによる情報共有など子どもたちの健康管理に関する体制と環境が完備している。	
② A16 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。	a
【判断した理由・特記事項等】 複数のチェックと看護師の管理のもと服薬がなされており、適正な支援となるよう指導と管理を徹底している。夜間・緊急時にいつでも併設の病院にて受診ができる医療と福祉が共存した体制は、地域の福祉を支える存在として多大なる貢献がなされている。薬効・副作用等について全職員が把握できるよう研修等が実施されている。	
(5) 心理的ケア	
① A17 乳幼児と保護者等に必要な心理的支援を行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 臨床心理士を配置しており、日々の様子を把握した中で心理支援がなされている。心理士による定期でのアセスメントが実施されており、ケース会議等を通じて細かな情報提供と保育に反映できるようコンサルテーションがなされている。	
(6) 親子関係の再構築支援等	
① A18 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。	a
【判断した理由・特記事項等】 家庭支援専門相談員を中心に、各専門職の連携、職員の協力をもって支援に努めている。配慮の必要な保護者への対応についても、一人ひとりに寄り添った支援の実践に努めている。	
② A19 親子関係再構築等のため、家族への支援に積極的に取り組んでいる。	a
【判断した理由・特記事項等】 児童相談所等関係機関と協議しながら、外出、面会、一時帰宅等を進めている。入所時に注意事項を説明しているものの、一時帰宅等の際には留意事項を書面にて渡し、適切・安全な取り組みとなるよう支援している。	
(7) 養育・支援の継続性とアフターケア	
① A20 退所後、子どもが安定した生活を送ることができるよう取り組んでいる。	a
【判断した理由・特記事項等】 児童相談所等関係機関と連携し、退所後も安定した生活ができるようサポートにあたっている。施設への移動、家庭引き取り、里親委託のそれぞれに対して支援にあたり、茶話会の開催、家庭や施設への訪問など配慮に努めている。	
(8) 継続的な里親支援の体制整備	
① A21 継続的な里親支援の体制を整備している。	a
【判断した理由・特記事項等】 里親支援専門相談員を配置し、地域の里親開拓・広報・マッチング会議への出席・関係機関との連携・里親支援専門相談員の連絡会開催等積極的な取り組みがなされている。本評価に付随して里親へのアンケートを実施しており、多数の感謝の声が寄せられている。	

(9) 一時保護委託への対応	
① A22 一時保護委託を受ける体制が整備され、積極的に受け入れを行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 一時保護における3つの役割(子どもたちの安全な生活の確保、行動観察、保護者への指導)を意識し、定員を超過しても受け入れるなど乳児院としての社会的意義を踏まえた貢献がなされている。	
② A23 緊急一時保護委託を受ける体制が整備され、積極的に受け入れを行っている。	a
【判断した理由・特記事項等】 担当者の設置、入所受け入れマニュアルによる標準化など受け入れ体制が整備されている。情報が少ない中、また職員体制が手薄な夜間にも受け入れがなされており、子どもたちの安全な生活と健康を確保できるよう保護に取り組んでいる。	